

基本目標1 働きやすいまちをつくる

指 標	現状値(H26)	H27末	H28末	H29末	H30末	R1末	当初目標値(R1)	新目標値(R3)
市内従業者数	50,909人	—	50,018人	—	—	経済センサス結果待ち(市町村別の値が12月に発表予定)	現状値以上	50,018人

基本施策 重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	H27末	H28末	H29末	H30末	R1末	当初目標値(R1)	新目標値(R3)
基本施策:しごとの場を創る KPI:市内事業所数	4,986事業所	—	4,713事業所	—	—	経済センサス結果待ち(市町村別の値が12月に発表予定)	現状値	4,713事業所
基本施策:しごと探しを支援する KPI:支援による創業者数	—	年間8件	年間20件(うち創業支援奨励金対象15件)	年間24件(うち創業支援奨励金対象17件)	年間23件(うち創業支援奨励金対象16件)	年間22件(うち創業支援奨励金対象19件)	年間15件	年間25件
基本施策:地域産業を振興する KPI:商店街空き店舗数	25店舗	17店舗	12店舗	7店舗	8店舗	9店舗	16店舗	0店舗

・従業者数、事業所数については経済センサスの結果を使用している。

・支援による創業者数は平成28年度以降、目標値に達している。創業支援奨励金制度も活用されている。

基本目標2 ずっと住みたいまちをつくる

指 標	現状値(H26)	H27末	H28末	H29末	H30末	R1末	当初目標値(R1)	新目標値(R3)
定住意向(※1)	77%	— (参考:市政意向調査79.4%)	— (参考:市政意向調査78.3%)	— (参考:市政意向調査82.8%)	— (参考:市政意向調査74.4%)	78%	80%	80%

※1 市民意識調査の「これからも住みたい」、「当分住んでいたい」の合算)

基本施策 重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (H26)	H27末	H28末	H29末	H30末	R1末	当初目標値 (R1)	新目標値 (R3)
基本施策:若者の定住を推進する KPI:20歳から29歳までの社会移動数	△321人	△350人	△358人	△355人	△207人	△308人	△160人	△140人
基本施策:親子の同居・近居を促進する KPI:転入支援件数	—	—	—	—	—	20件	年間60件	年間10件
基本施策:子育て世代の移住を促進する KPI:30歳から39歳までの社会移動数 (R2年度から下欄新KPIに変更)	32人	△78人	△45人	△61人	△41人	△7人	100人	/
新KPI:30歳から49歳までの社会移動数	73人 (参考)	△42人	△50人	△59人	47人	△24人	70人	

・20歳代の社会移動数の転出超過は平成30年の207人を除き、300人台で推移した。また、30歳代の社会移動数は改善傾向にはあるものの、転出超過が続いている。

・親子の同居・近居を促進する「多世代居住支援事業」を令和元年度に開始した。

基本目標3 子どもの育ちを支える

指 標	現状値 (H26)	H27末	H28末	H29末	H30末	R1末	当初目標値 (R1)	新目標値 (R3)
合計特殊出生率	1.18	1.32	1.19	1.20	1.17	未発表	現状値	1.18

基本施策 重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (H26)	H27末	H28末	H29末	H30末	R1末	当初目標値 (R1)	新目標値 (R3)
基本施策:出会いや結婚の希望をかなえる KPI:婚姻届出数	596件	585件	526件	530件	486件	499件	現状値以上	499件
基本施策:子育てをサポートする KPI:多子世帯数の過去5年間の平均減少率 (R2年度から下欄新KPIに変更)	2.28%	1.91%	2.02%	1.83%	0.92%	1.07%	2.0%以内	/
新KPI:保育所など子ども・子育て支援のための施設や体制の満足度(※2)	0.04 (参考)	(参考:市政意向調査-0.053)	(参考:市政意向調査0.083)	(参考:市政意向調査-0.048)	(参考:市政意向調査-0.067)	0.046	0.046	
基本施策:子どもの生きる力を育む KPI:学校評価による教育体制及び教育環境についての充実度	80%	80%	80%	94.5%	93.4%	94.2%	90%	93.4%
基本施策:子どもによりまちづくりを推進する KPI:子どもたちの意見を反映した事業数	—	—	—	1件	0件	3件	年間10件	年間2件

※2 市民意識調査の結果を使用。

- ・合計特殊出生率は目標値前後で推移した。なお令和元年の数値については、ここ数年の傾向からして令和2年末ごろに発表されると思われる。
- ・婚姻届出数は目標値に達していない。多子世帯数の減少率はほぼ目標値に達しながら推移しており、平成30年には大幅に改善した。
- ・学校評価については平成29年度から目標値を達成している。

基本目標4 まちの魅力を活かす

指 標	現状値(H26)	H27末	H28末	H29末	H30末	R1末	当初目標値(R1)	新目標値(R3)
入間市に対する誇りや愛着を感じる割合(※3)	41%	-	-	-	-	41%	50%	45%

※3 市民意識調査の「非常に感じる」、「ある程度感じる」の合算。

基本施策 重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	H27末	H28末	H29末	H30末	R1末	当初目標値(R1)	新目標値(R3)
基本施策:安全で快適な住環境の形成 KPI:日常生活の便利さの市民満足度(R2年度から下欄新KPIに変更。名称は変わらないが算定方法を変更した)(※4)	0.424	- (参考:市政意向調査0.285)	- (参考:市政意向調査0.396)	- (参考:市政意向調査0.500)	- (参考:市政意向調査0.244)	0.404	0.474	/
新KPI:日常生活の便利さの市民満足度	0.293 (参考)	- (参考:市政意向調査0.149)	- (参考:市政意向調査0.302)	- (参考:市政意向調査0.325)	- (参考:市政意向調査0.183)	0.3045		
基本施策:シティセールスの推進 KPI:観光入込客数	7,237,276人	7,247,687人	7,316,532人	7,204,406人	7,353,855人	7,239,987人	7,250,000人	7,353,855人
基本施策:広域エリアでの魅力アップ KPI:まち・ひと・しごと創生総合戦略における他自治体との連携事業数	-	-	-	-	2件	2件	2件	年1件

※4 R1年度までは市民意識調査における「買い物・金融機関など日常生活の便利さ」1項目の市民満足度をもって指標としていたが、複数項目の平均値の方がより実態に即したものになると判断し、R2年度からは「上水道による水の安定供給」、「鉄道利用の便と路線網」、「バス利用の便と路線網」、「信号機・ガードレールなどの交通安全施設」、「地震や風水害などの防災対策や体制」、「防犯灯などの防犯施設や体制」、「消防・救急施設や体制」、「市民会館などの文化施設や文化活動内容」、「自治会等のコミュニティ活動への支援」、「買い物・金融機関など日常生活の便利さ」の10項目の満足度の平均をとることとした。

- ・観光入込客数は目標値付近で推移している。29年度に減少したのは荒天による万燈まつりの来場者減が要因。
- ・他市町村との連携事業として平成30年度から挙げているのは、①狭山市内循環バス「茶の花号」が入間市内へ乗り入れるようになったこと、及び②瑞穂町、所沢市、東村山市、東大和市及び武蔵村山市並びに西武・狭山丘陵パートナーズと連携して実施している狭山丘陵観光連携事業の2件である。